

# 「秩父市・皆野町合併研究会」 についてお知らせします

平成20年6月19日に秩父市へ合併の申し入れを行い、その後法定合併協議会の設置に向けて秩父市との協議や県との連絡調整を行っています。法定合併協議会の設置には至っていません。

秩父市は、平成17年4月に旧秩父市、旧吉田町、旧大滝村、旧荒川村の新設合併により誕生し、現在は合併によるまちづくりのための取り組みが続けられています。

皆野町は、合併申し入れ後において合併の方式や合併の進め方などについて、いくつかの意見があるところです。

こうしたことから、法定合併協議会の設置に向けて、合併に関する基本的問題などについて調査研究するため、両市町の議員、職員を委員とした「秩父市・皆野町合併研究会」が設置され、12月19日(金)と2月13日(金)に研究会が開催されました。

## ■第1回研究会

平成20年12月19日(金)、秩父市役所で第1回研究会が開催されました。

研究会では、設置までの経過、研究会規約、合併特例法の効果や合併までの手続きなどについて事務局から説明が行われました。その後は、委員による意見交換が行われました。

皆野町の委員からは、秩父市

との合併を進めるための議会における決議など、合併申し入れまでの経緯について説明がありました。

秩父市の委員からは、前回の合併の経緯とこれまでのまちづくりへの取り組みなどについての説明や、今回の合併申し入れに対する意見などが述べられました。

## ■第2回研究会

平成21年2月13日(金)、秩父市役所で第2回研究会が開催されました。

研究会では、第1回研究会に対する秩父市議会および皆野町議会の反応について各委員から意見が述べられました。その後、

事務局から秩父市と皆野町の職員数や財政状況、皆野・長瀬上下水道組合の概要について説明が行われました。

また、最後に秩父市から「定住自立圏構想」についての説明がありました。

## ■会議録の公開・傍聴について

町民説明会で参加者から要望のありました会議録の公開および傍聴について、第2回研究会で協議され次のとおり決定されました。

- 研究会の会議録は公開する。
- 傍聴は、両市町の議員のみとする。

会議録の公開は、皆野町役場2階合併推進室で行っています。

【秩父市・皆野町合併研究会委員 17名】

区分	所属	役職	氏名
会長	秩父市	議長	高野 幸雄
副会長	皆野町	議長	四方田 忠則
委員	皆野町	副議長	大沢 径子
		議員	持田 欣教
		議員	四方田 実
		議員	大野 善明
	秩父市	副議長	浅海 忠
		議員	新井 三郎
		議員	新井 豪
		議員	斎藤 捷栄
	皆野町	議員	富田 恵子
		議員	金崎 昌之
		議員	大塚 治延
	秩父市	総務課長	金子 款
		合併推進室長	坪内 幸次
		市長室長	笠原 隆二
		総務部長	横井 隆幸
		財務部長	

## 「定住自立圏構想とは」

定住自立圏構想とは、大都市圏への人口流出を防ぎ、地方圏への人の流れを創出するため、人口5万人程度以上の中心市と周辺市町村とが協定を結び、相互に役割分担し自立した生活圏の形成を進めるものです。この定住自立圏構想の先行実施団体に秩父市が応募し、全国24市（22圏域）の中心市の一つに選定されました。

今後は、中心市である秩父市と周辺の皆野町・横瀬町・長瀬町・小鹿野町が圏域を構成し、お互いに協定を結び、生活機能の向上に取り組みます。

## 主な取り組み内容（予定）

- 農産物の増産と販売促進および地産地消
  - 観光連携
  - 都市住民との交流促進など
- なお、具体的な取り組みなどについては、今後秩父市と周辺町が協議して進めていきます。

## 定住自立圏構想と市町村合併

定住自立圏構想は、関係市町村間で協定を結び、住民の生活機能の強化を図るものです。

市町村合併は、関係市町村が一体化することにより、規模・面積を拡大し、行政主体としての機能の強化を図るものです。

このように、定住自立圏構想と市町村合併ではそれぞれの目的が異なります。